

第19回のじぎくオープンゴルフ選手権大会

1次予選競技会

開催日：令和7年 4月22日（火） 予備日：令和7年 5月13日（火）

開催コース：小野グランドカントリークラブOLDコース

兵庫県ゴルフ連盟

小野グランドCC競技会

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定める。現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他コース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは、赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. 第1打がアウトオブバウンズ、もしくは紛失球の場合はセカンド地点に設置した 特設ティーより2打付加してプレーする事が出来る。
5. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
6. 1番、2番、3番、6番、7番、16番ホールのカート通路に止まった球が、ゴルフ規則第16条1項aの救済を受けられない場合、球の位置にかかわらず、その障害を避けて左右いずれかに罰無しにドロップする事ができる。
7. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
8. 特定の用具の使用制限
 - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
9. 規則5.5bは次のように修正：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない
 - ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・ または終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
10. 規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間にコース上で練習してはならない。
11. プレーの中断と再開
 - (1)プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、規則5.7a, b, c, dに従って処置すること。
 - (2)険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの中にいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
1ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
競技者がすぐにプレーを中断しなかったとき、規則5.7bに定められている、プレーを止めなかったことが正当であると委員会が裁定した場合、罰はない。
 - (3)プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断： 短いサイレンの繰り返し
険悪な気象状況による即時中断： 1回の長いサイレン
プレーの再開： 1回の長いサイレン
またプレーの中断、プレーの再開は全てカート無線・ナビの案内によっても伝えられる。

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 競技終了時点

本予選競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. 移動

正規のラウンド中、乗用カートの乗車を認める。

5. タイの決定

順位がタイの場合は『マッチング・スコアカード方式』により順位を決定する。

6. 通過者

2次予選会への通過者決定は、Hdcp Index Aクラス(0.0~9.9) Bクラス(10.0~18.0)にクラス分けを行い、Aクラス・Bクラスあわせて40名の方が進出できる。総参加者数により、通過者数に端数が出る場合は、A・Bクラス分けをした時点のクラス別総参加人数が多いクラスへ比例配分時に1名多く付与します。

7. 本競技のスコアをプレーヤーもしくはプレーヤーの所属するゴルフ倶楽部がJ-sysに登録する際は、スコアタイプのラウンド種別を「競技」に指定して登録すること。

注意事項

1. 男性ティーマーク：OLD 青マーク 女性ティーマーク：OLD 赤マーク

2. 正規のラウンド中に2点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは規則4.3a(1)の違反となる。

3. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート前に掲示して告知する。

4. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

5. 練習は、指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用すること。(スタート前の練習球は1籠までとする) 9ホール終了後、練習グリーンでのパッティング練習は可とする。(本競技はスループレーではない)

6. スタート時間10分前には、必ずティイングエリア周辺に待機すること。

7. スタートホールにて最新のHdcp Index 証明証(ハガキ・プリントアウト・アプリ画面)をご提示して下さい。

8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則5.6aにより罰せられる。

9. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則10.2aにより罰せられることがある。なお、部外者のコース内立入りは禁止する。

10. 委員会は競技中を含め、いつでも出場者に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

11. GlidNoを複数お持ちの選手は、開催日までに1つに決定してください。

なお、開催後に故意に複数取得されている選手と発覚した時点で、参加した競技が終了していたとしても、その選手の成績は過去に遡りその時点から無効とします。

各選手は、競技参加日までに再度WEB会員情報内、選手登録を開き現在のGlid No 及び所属先と最新のHdcpを確認のうえ訂正がありましたら開催日までに変更し、ご参加ください。

競技委員長 中原 勇季